

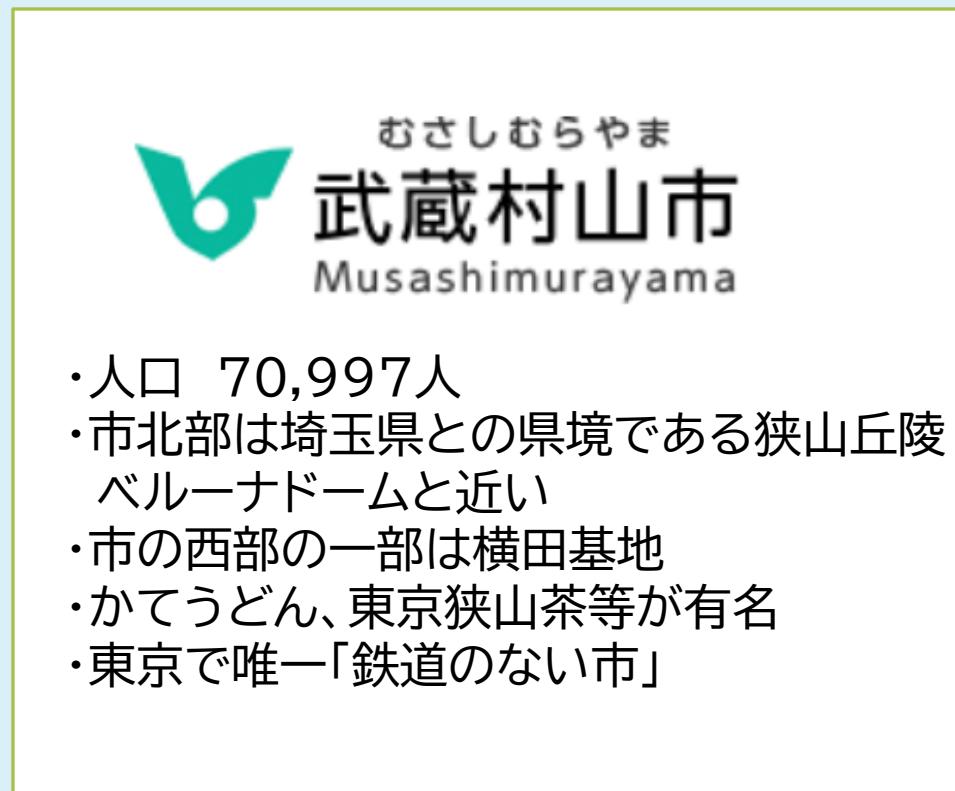
実践事例紹介

武藏村山市立第三中学校

教諭 宮川 賢志



武藏村山市の紹介



東京で唯一「鉄道のない市」！？



本校の取組実践

- 1 「新博キット」を使用した歴史学習
- 2 新聞スクラップ
- 3 新聞投稿チャレンジ

1 「新博キット」を使用した歴史学習

対象: 中学3年 単元: 「戦争に向かう世論」

学習指導要領 社会編(平成29年告示)

課題を設定し、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察できるようにすることなどが考えられる。これらの考察の結果を表現する活動を工夫して、「軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解できるようにする」というこの事項のねらいを実現することが大切である。

中学生の課題 「言葉で思考を整理したり深めたりすることに課題」



歴史の事象を学び、思考を深め、自らの言葉で整理し、表現する。

使用した学習キット 2-12「戦争と新聞」

授業の流れ

- ① 学習課題の設定。「なぜ世論は戦争に向かったのか？」
- ② 仮説を立てる。
- ③ 当時の社会状況を学習する。

世界恐慌・満州事変・五・一五事件・二・二六事件

⇒ 新博学習キットの使用 当時の新聞を実際に読み、その当時の様子をより主体的に捉える

- ④「なぜ世論は戦争に向かったのか？」、軍部の台頭に着目して文章で自分の考えをまとめる。



生徒の考察

・世界に自分たちの発想や考えを否定されたくないかったからだと考えました。

五・一五事件でもあわよく軍部として行ったことを總理に反抗され(反対)とにく今、自分たちが行っていることが正しいことで國のために尽力していることをたくさんの人々思ってほいから行つたと考え、中国にどんどん侵行していくのも、自分たちの國の考え方として、強くなる思想があつたからだと考えました。また、たゞだん戦争を行つていつづれ、自分たちでもどこの止めたりいかのがや勝利したことにより、もっと上に行けるんだだと思つてしまつたことにより、その気持ちを國民に良い所のみを伝え、その情報を録うことなく國民が飲んでしまつたからダメな部分が見えず、完璧を政府だと思つてしまつたことから戦争に向つていたのだ、と分析しました。

恐慌などにより國民の生活は非常に厳しくなつた。そんな中、軍部も似たようなことを感じてあり、遂に閏軍が満州事変と起り、國民も敵を外に作り、全員が团结、同じ方向に向かふ。おそらく、第一次世界大戦の大戦歴がもう一度くると思つてしまつた。また、メディアによる影響力がとても強く、軍部とも繋がつたと考えられる。確かに、國民生活であつたため、外に共通の敵を作れば世論が固結するため、軍部の策にハマつてしまふ。こんなつ為には、権力の集中を防ぐことが大切である。また、軍による暴走を止めらるるがほんづなく、つても天皇のみだったから。

国民のイメージを左右する新聞が、自作自演など、万々うかな独裁。國民、日本の世論を操作しちゃうとしている行動である。情報の入手手段がこれまでから少しだけ変わった当時は、あまりにも不便で、と言える。國民はこんな政府に踊らされ、あやつらして、と言える。色々な考え方や価値観があつてから、一概に日本が悪いとは言えないし、支持して國民も悪いとは言えない。だが、國民を洗脳するより、あとしいゆるやり方か、政府が悪いだらしくと思つ。しかし、唯一違う点えて、大義義理の階級。当時の政府に必要で、争いではなく、視野を広げることで、それはないが、世論が戦争に向つてしまつたのは、政府による洗脳で不可抗力で、

世の中的に戦争で勝つ國が強い國、ということが当時の常識のようになつてしまつたから、当時の日本政府は戦争に対して強い思いがある、たのだと思う。新聞などで國民に真相が正しく伝えられていくなく、政府が独裁的に國民を支配するような形になつてしまつたから、世界や日本は悲惨な状況になつたのだと思う。また、それによって日本全体が戦争という方向に世論が向つてしまつたのだと思う。大正時代に上づられた民主的な政治や、自由な暮らしで、この時代にはなくなつて、

国民たちは、本筋は軍の自作自演と非難していたが、景気は
複合して自分たちの利益をあそと判断したので、軍部の考え方、
士兵は賛成したこと、個立に向合っていってしまった。
また、国際連盟脱退を「良いこと」として報道し国民をあふること
所良くなく、国民も、自分の利益を、見出しつゝかねば
現状を冷静に判断すべきだった。
どうも和やか、この視聴たるにとらわれず、全体をうつ、判断
するなど既に大やかだと思つた。

この時代は、色々な誤解があり、その誤解がどんどん広がっていった
ことが一番戦争に向かうた理由の一つだと言える。
そのことがあったことで世の中の人は、不景気を解決しようとすると考
えかが広がり、どここの情報もまちがった情報だから今、われわれ
されていいことをしないといけなくなくなつたため、それがいいに
してやつたら戦争に向かうようになつていて。
そこでやつたら戦争に向かうようになつていて。

日本が自作自演で行つた爆破（満州事変）をきっかけに軍隊が中心に動き始めた
上に進み、その当時の新聞を読むと人々も不景気を解決しようと、軍隊
たちへ賛成に乗る。五一五事件や一二八事件があり、完全に軍隊中心の世の中へと変わつて進み、戦争の國へと向かつて進み、国全体を同じ考え方
にしては、全世界で「戦争」に基づく考え方になつて進み、
新聞がは都合のよしなら書かれていた、世へ出していくとそれが問題の一つとなる。
軍隊が中心にされがちながら、國の現状をちゃんと見ていく國民たちは、
本当に「戦争」に対しての勢いが強まつてはつたのかと思つた。ちと「負けた」「負けた」と思つた。
なぜかはよくわからず、戦争はよくない、悪い方向へ向かつて進むか
気が付いたと思う。國の中には「3人たゞか」自分の利益しか見てないから悪い方向へ
進んでいた。

他の国との意見や政治が如何合ひず、個立にてまとまるとあるやう。
第一として自國の中で政党政治があり、自作自演という行為を中心とし、
國民をでまいて首相の座をとるから、日本という國が「少しきつこり」で進んでいた
と思つた。もう少しだけ政党政治三党が続いたから、この辺の大さな
敗戦失敗につながるところからして、はまりかたと薄いこと、3つある。

親聞の日本をじいするように見出しの影響で、国民全体は世界が
悪い、日本が正しかたり認言めし、自分達の国だけを信用するようには
していました。国際連盟をぬけず足踏みソリで、いたら、親聞の内容を
変あり、日本国民の世界への認言めしめられず、戦争にはつながら
なかったと思う。

2 新聞スクラップ

毎週の週末課題

職員室前のNIEコーナにある新聞を手に取り、1週間の新聞から気になった記事を1つもち帰りスクラップし、翌週の月曜日に提出する。



新聞を読む習慣を付け、文章力や意見を表現する力を育成する。



NIE 週末課題

(9)月(19)日「朝日」新聞

新聞記事の切り貼り

虫が寄らない「シマウシ」

他にもこんな
イグ・ノーベル賞が?!

◆宋養賞「トカゲはチーズピザ好き」

滑らかになる」

「工学デザイン賞 消臭機能つき
靴化木箱」

他にもあるのでぜひ

牛の体に付いた吸血昆虫の数



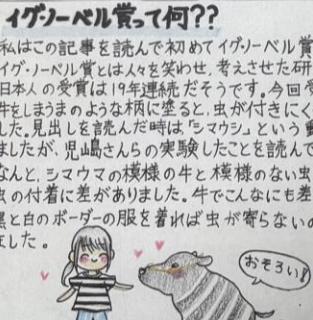
イグ・ノーベル賞日本人19年連続受賞

イケ・ノベル賞は、ベル賞に次ぐ大賞で、米国農業省のノーベル賞と並んで、世界で最も権威のある農業賞である。日本では、昭和20年、農業省が開設した。この賞は、農業研究の功績を讃美するもので、農業研究者、農業技術者、農業生産者、農業関係者など、農業に貢献した者に贈られる。受賞者は、ノーベル賞の受賞者と同様、賞金とメダルが贈られる。ノーベル賞の受賞者は、ノーベル賞の受賞者と同様、賞金とメダルが贈られる。

イグノーベル賞って何??

私はこの記事を読んで初めてイグ・ノーベル賞があることを知りました。イグ・ノーベル賞とは人々を笑わせ、考えさせた研究に贈られる賞で、日本人の受賞は19年連続だそうです。今回受賞した児島さん(は生士)は、さうした人々に恋心する中でヤギにノンサムキンをかけられました。

十じとまよのふみやうな牛に会ふて、牛にかづいていくることを歴史止め
見出しそうと見たんだ時は「シマウマ」というか牛物がいるのかと思
いましたが、児島さんらの実験したことを読んでとても驚きました。
なんと、シマウマの模様の牛と模様のない虫とでは半分以上も
虫の付着に差がありました。牛でこんなに差があるのなら、人も
里と白のボーダーの服を着るのは虫が寄らないのかな?と気になり
ます。児島さんらの実験したことを読んでとても驚きました。
り
牛で黒色の
牛で白色の
黒の牛の頭部
の半分以上も
黒の牛の頭部
付着の何倍
ひきやうのバタ
二倍のバタ
身の足を擦
がねの足を擦
のシマウマの
牛の半分は
通に払い下げる
通に払い下げる
虫の付着に差
ある。



NIE 週末課題

(10) 月 (6) 日 「 言 葉 集 」 新 聞

新聞記事の切り貼り

米の姿勢転換 歓迎

露、戦費確保へ増
來年 付加価値税20
ロシア財務省は2月1日、日本
の消費税に相当する附加
価値税の税率を20%から22%
から、2020年2月から22%
に引き上げる方針を発表
した。国が安全保障の責
任感達が主目的で、ウク
ライナ問題の国际化で、か
つての税を確保する「政治」に
拠出する、28年を予算案に
税収正止めを認められ
る有力紙RBC(電子版)
は、「増税に伴って税額一
度で約1.7兆円」を指
出。税額が見込まれる報
示

露、戰費確保へ増税案

3 投稿チャレンジ

400字の原稿用紙1枚に、身近な疑問や社会への提言など、自らの意見や想いを交えた文章を作成し、新聞社に投稿する。長期休みなどには課題にすることがあるが、基本的に提出は生徒の任意。



4/18(金)

中学生 宮西 音葉
(東京都武藏村山市) 13

5/23(金) 東京
中学生 神居 咲南 12
(東京都武藏村山市)
地球温暖化は、18世紀後

中学生

12
一

私は初めて会ったひととの会話を振り上げる機会がありました。手と自分と共に通感の意味を探すことです。「好きな歌手手は?」「好きな手芸手は?」などたくさんの質問をしました。必ず手の「好きな漫画は?」です。小学校低学年の頃から大好きな漫画があり、そこからいろいろな漫画を知つていつたので、相手が作品名を出せば、

5(3) 地球温暖化問題
(1) 地球温暖化問題
半球(南北半球)の気温が、18世紀後半から上昇する現象。主な原因は、人間の活動による二酸化炭素の過剰発生である。二酸化炭素は、太陽からの熱を地球表面に反射するガスである。この反射熱が、地球表面の気温を高め、気温上昇をもたらす。また、二酸化炭素は、地球表面の水蒸気を増加させ、気温上昇をもたらす。この二つの効果が、地球温暖化問題の原因である。

地球を守るために、電化製品の電源を切る。また、電化製品の電源を切ることで、電気代を削減できる。また、「アダプタ」を抜く。バックルを使わない。他にも、「ドアを閉めることで、暖房効率が高くなる」といった効率化についても述べる。

私は最近、修学旅行で大阪・関西万博を訪れる学生であることを知りました。私は修学旅行で万博に行くことは反対です。理由の一つは、修学旅行は多くの人が集まります。修学旅行の時期には特に混雑すると思います。待ち時間などで疲れを休調を崩す人、も出でます。自分の立場から見ると、二つ目は、万博開催で展示

内資生徒の読解や学習に合て
いるか考慮する必要があると思
つづけ。中には興味を持たない
人もいるのは、三〇%位だ。最
も人気的是「万博に興味はない」、最
初に定められた訪問先生を差し
替えていたりは、旅行会社にとって、行
なったくなるのは珍しいし、旅行
会社に意欲的ではなくなると思
うのです。私は忠實で力強くお願いいた
す。

人は生きてい
たら、ほとんどの
人が失敗しま
す。失敗をして
そのままにして
いては、何も成
長できません。失敗
をして、自分自身が成
長にすることこそが大
いです。

5.9 (金)
中学生 大平 華鈴
(東京都武蔵村山市)
私は半年ほど前から友達に説
いてもらつて、ついで、弟妹は
れクラブに入つて以降、弟妹は
中したが、私は興味がなかつた
親に何でもやられ、試してみた
てみたのが始められた。の、絵画
少なからずものもまた熟知して、少
かつたため、負けでばかり、
くて本気でやるようになつた。今

大目にしたい百人一首
思えば、負けず嫌いの私にひたりの競技。
初めて「文部省に出た」とき、小学校
低年生になつて、いよいよな子供から大まで参加をひいた。性
格、年齢、性別、年季を問はず相手を打つてできる競技だと言った。試合
前でも競争用にドバイスする出場者はいるなどとが言つた。日
本文化の一つ、百人一首を大切に
していきた。

失敗こそ成長の糧
中学生 吉田 拓夢 14
(東京都武藏村山市)
僕は、部活動などでたくさん失敗しています。「やってしまった」と恥ずかしくなるし、少し悔しい気持ちでミスをして先輩や先生に怒られたこともあります。

道を駆けたら事故につながります。自動車用道路に比べて、人が多いので、事故防止につながります。

卷之三

卷之三

中学生 九田 慎悟 14
（東京電機武蔵村山市）
高校野球には毎年、発芽・ハーツ等が参戦します。効果として、野球の守備のペナルティ、投手の負担感を打高げる要素があるのです。そこで、他の選手が検討しているものに、試合の7回制、D制があります。自分はD制で戦うのですが、その他の反対です。反対派は、野球を知らない人を知つてゐないといふことで、デリックは、投手の負担感を打特化選手の出場機会削減の目的であります。使っても使わなくてもいいといふことで、デリックは、競争です。

中学生 根本 毅
(東京都武藏村山市)
そん丈本番を迎える。今
年の予想できぬ現状に恐
れますが、姿勢が自分の生活に影響し
たらどうか。僕は感じていま
せん。大きのばくは、腰痛によ
る気が失われることです。
お僕にとって、腰痛は最大
のではないかと思ひます。

9.12 未来新聞
自販機への信頼を回復

中学生 津島鶴
(東京都武蔵村山市)
以前、私は自動販賣機でショーチーズを飲むことに
て、ある日、ショーチーズと一緒に、お金がお金にな
らなかった。私のお金は販賣機に食べられた。
だけに、買えたのは「ア」という音였다.
「ア」といふことは、自動販賣機について
知りたくなかった。お金が戻されないで、
調べてみた。確實には必ず金券を利用し、直接受
けた。したがって、金券を貰う。金券を貰う。

中学生 増田 章人
(東京都武藏村山市)
だけスマートフォンを使わ
生活をしてみました。最初は
すぐにスマホを触りたく
ました。「友達から連絡は来
ないかな」「少しくらい(使つ
いよな)など自分の弱い
ところを痛感しました。
強くなり、家族と過ごしたり
強い一日を振り返ると、スマ

便利で
すぎる
様や友
ます。
ホの使
ます。
今や
ていま
人が画
スマ
の現実の
も、お金を貰へた目版業者、もう二度と使つ
ことはないと思つ。
も、本業者で手取
して識別するつひ。
調べてみて、私は、先づかけていた目版業へ
信頼を取り戻した。今後も使つていがたい。で
す。

れたり、違う視点を得たりする）
を導いていたみたいです。
「桜梅桃李」座右の銘に
中学生 中村 桜絆 14
（東京都武藏村山市）
私の座右の銘は「桜梅桃李」で
す。私は自分の心中で勝手に他人比べ
て落ち込むことがあります。落ち
込んだけだら比らばない方がい
いと思っており、どうしても
比べてしまふがいました。
ある時、友達話していくて座右
の銘になり、いろいろ教えて
もらいました。SNSを見ている
ところが、いつかは自分の花を咲かせやう
に、比べるところなく個性を磨
く、というすなはちで、心刺
さされました。この言葉と出会い
少し楽になりました。
皆さんも座右の銘を持つてみて
は。生活や自分に対する考え方か
ら変わらかもしれません。

なくとも楽しい時間が過ぎせ

今後の取組課題

- ・授業内でのより積極的な新聞活用
- ・新聞スクラップの習慣の定着化
- ・投稿チャレンジの応募数の増加



社会の事象に関心をもち、「自分の言葉で考え方を整理し表現する」力の育成

ご清聴ありがとうございました。
